食肉店経営のページ

経営ぶり拝見

埼玉県熊谷市
ポークラボ

自社銘柄豚メインに

老舗の目利き力に信頼感

地産地消をコンセプトに「彩の国愛彩三元豚」をメインに販売する「ポークラボ」

1968年の創業以来、国産豚の卸売を手がけている㈱中村牧場（本社＝埼玉県熊谷市、中村光一社長）。埼玉県内を中心に、近隣の栃木、群馬の指定養豚農家から豚を仕入れており、卸業者や飲食店向けに食肉を製造・供給している。

同社は2023年秋、地産地消をコンセプトに同社オリジナル銘柄豚「彩の国愛彩三元豚」をメインとし、センター直送の豚肉を販売する直営店「ポークラボ」をオープンした。

「彩の国愛彩三元豚」は、地産地消を目指して生まれた埼玉県産のブランド豚。20年から取り扱いを開始し、今年5周年を迎えた。5年間で延べ3600頭が出荷されている。

「彩の国愛彩三元豚」は、県北食肉センターで処理された地元埼玉県産の豚の中から、目利きのプロである中村牧場独自の厳格な品質基準をクリアした豚のみがこの名を冠することができる。

埼玉県優良ブランドにも認定されており、肉質は極めて軟らかく、脂身の上品な甘みが際立つ逸品だ。筋繊維が細やかで、しっとりとした食感とまろやかな味わいが特長。誰がどうやって作ったかすぐに分かる“生産者の顔の見える豚肉”であること、[redacted]品種はWLDかLWDの三元豚というのが条件。

ただ、「彩の国愛彩三元豚」は、そうした生産のエッセンスというより、半世紀以上にわたり豚肉を取り扱い続けてきた中村牧場が目利きのプロとして選別していることとそが、ブランドの信頼を高めている最大のポイントだ。

同社が長年培ってきた、肉質と脂質へのこだわり、本当においしいと思ってもらえる豚肉を厳選して、「彩の国愛彩三元豚」としてブランド化している。

ポークラボでは、最新技術の3D冷凍プリーザーによる瞬間冷凍を用いて、凍結時に細胞をほとんど壊すことなく急速冷凍することで、鮮度・おいしさを保ちながら解凍時のドリップもほとんど出ない冷凍精肉を真空パックで販売。解凍は冷蔵庫で真空パックのまま行うことを推奨している。

店内は、海外の店舗を思わせるような内装となっており、大きなショーケースは「彩の国愛彩三元豚」のロースやバラのブロック肉、さらに骨付きのトマホークなどが並べられ、迫力がある。

精肉売り場にはロース、ヒレ、バラ、カタロース、モモ、スペアリブなどのさまざまな部位から、レバー、ハツ、ホルモンなどの内臓肉まで取りそろえられ、豚肉以外に国産の馬刺しなどもラインアップする。

「彩の国愛彩三元豚」を使用したコロッケやメンチカツ、豚から揚げなどの総菜も人気が高い。店内で毎日手作りしており、揚げたてを楽しむことができる。

ハンバーグやシューマイ、ソーセージなどの加工品も売れ筋であり、特にハンバーグは人気ナンバー1の商品だ。

さらにこだわりの卵やみそなどの地元の食材、国内外から仕入れた、肉に合う調味料なども豊富に取りそろえる。

また、同社では地産地消の取り組みとして、地元企業とのコラボレーション商品の開発にも注力。

第1弾は、市内唯一の酒造元である権田酒造とコラボして開発した「酒粕入りカレー」。熊谷の地酒「直実」の酒かすの甘みが豚肉のうまみと調和した、子どもから大人まで楽しめる逸品で、キーマカレーとのギフトセットなども人気が高い。

毎月1日には「生鮮1の市」を開催している。ポークラボでは、基本的に3Dプリーザーで瞬間冷凍した冷凍精肉を販売しているが、「生鮮1の市」では、冷蔵肉として販売。「1」にちなみ、例えばひき肉やこま切れが1グラム1円、ロースやヒレが1・5円など、お買い得価格となる。毎月楽しみにしているお客も多い。

㊤左から中村専務、食肉事業部の小澤氏、食肉事業部事業戦略室高岸室長
㊦幅広い種類の精肉を取りそろえる

ショーケースには迫力あるブロック肉が並ぶ

月ごとに「生産者を指定し、今月の『生鮮1の市』は『○○さんちのぶた』というような形で年間のスケジュールを組んで販売。それぞれの生産者のこだわりや特徴なども伝えている。

中村年人専務は「生産農家あっての当社であり、生産者が丹精込めて作り上げた豚を当社がしっかりと処理・加工して、最終的に消費者に喜んでもらえる形に変えていく。ポークラボを始めたことで生産者の思いや特徴を直接伝える場所ができた。また、当社の従業員にも伝えられる場ともなっている」と話す。

今後は「彩の国愛彩三元豚」をはじめ、「埼玉産豚肉の商品を拡大していくことはもちろん、次の取り組みとしては栃木産、群馬産の豚肉についてブランディングを進めたい。生産者が独自に展開しているブランド、そして中村牧場がセレクトしたブランドの2本立てで、顧客のニーズに合わせて最適な提案を行っていきたい」と説明する。

【店舗概要】名称 ポークラボ▽所在地 埼玉県熊谷市下増田991－1▽電話 048（532）3232▽営業時間 9～18時▽定休日 月曜。

公式インスタグラムアカウント
@PORKLABO